

トライアングル★No.40

◆教育目標「一つ上をめざす」～心と力をあわせて～ ◆努力目標「いい顔・いい声・いい心」
◎目指す子供像…あきらめない子・おうえんする子 ◎2019年度テーマ <挑戦と創造>

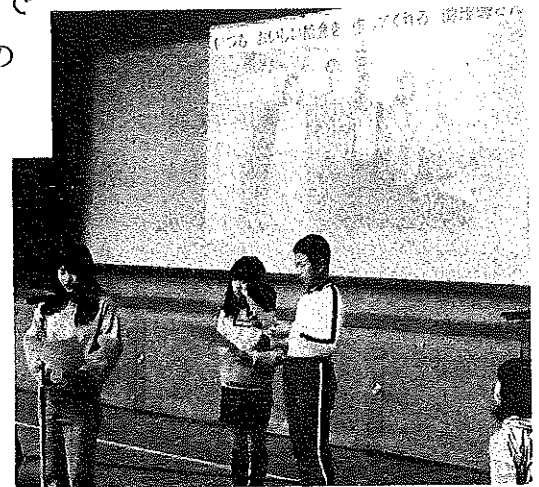
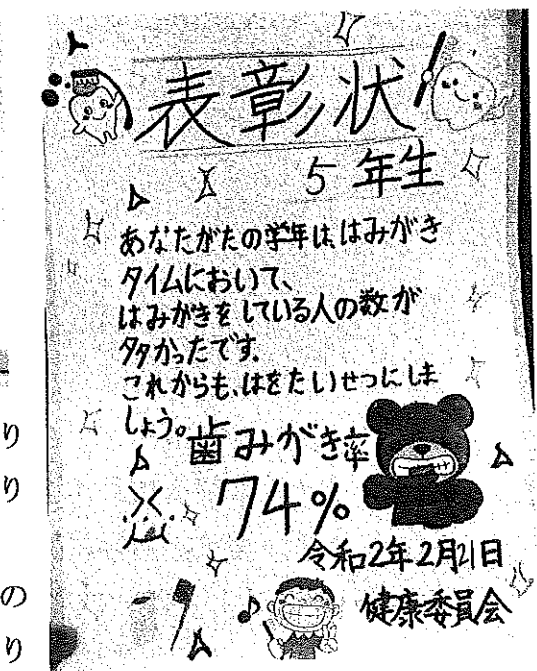
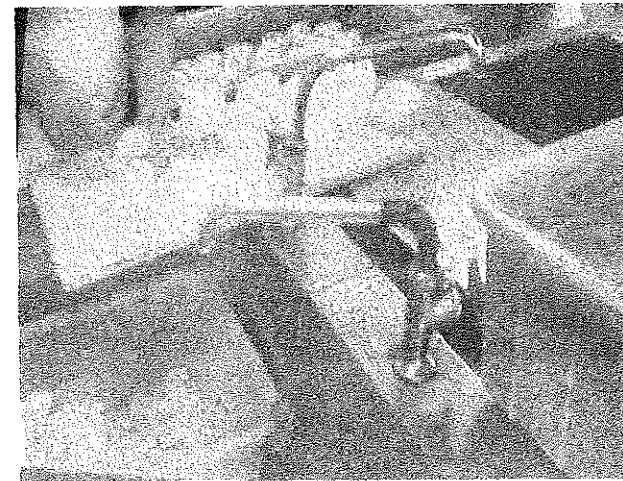


チャレンジ湊・子供たちが学校を変えていく！

「投てき板のリニューアルプロジェクト」は、デザイン募集からスタートしました。掲示委員会の人たちによって、見事に一新されました。港町神戸の中心地・湊小を印象付けた大作です。ボランティア委員会は、世界に目を向けて「ユニセフ募金」を全校生に紹介しました。栄養分や薬品の不足に苦しむ世界各地の子供たちの写真も見せて、助け合うことの大切さを伝えました。**困った時は、おたがいさま！**



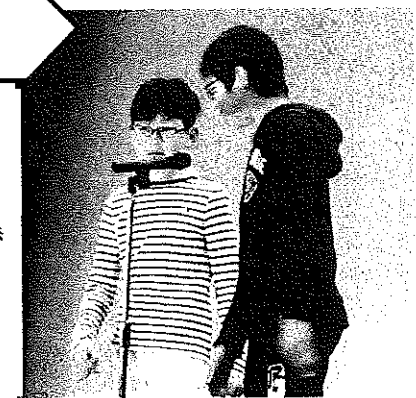
健康委員会からは、はみがきタイムでしっかりがんばっていた学年が表彰されました。手作りのあたたかみのある表彰状も素敵です。食育委員会からは、調理士さんたちがみんなの給食を作っている写真や動画での紹介がありました。野菜を一つ一つ手で切っていく作業では、大きな歓声が出ました。何気ない毎日の給食のありがたみが分かりました。



集会委員会では、「先生クイズ」を披露しました。その前説が漫才。

湊に「M1チャンピオン」登場

世間では暗いニュースがたくさん流れているのに、この湊小の体育館は、完全に別世界でした。ミルクボーイを超えるような6年生コンビの登場で、期待感が高まり、クイズにうっとりしました。3つのヒントをもとに、みんなでワイワイ楽しみました。





発表の時間はわずかですが、そこに至るまでの準備はそれなりに相当な時間がかかります。役割分担の中で、一人一人が責任感をもって取り組むことが求められます。委員会活動に力を入れていくことで、湊小学校は間違いなく「より楽しく」「よりよく」なっています。

高学年の子供たちの活躍は、下級生にとっても大きなプラスです。今の4年生たちにも大きな期待が集まります。今日紹介していない委員会のことも次回以降に紹介します。



これからも子供たちのアイデアを生かしながら、新しい内容・方法にチャレンジする湊小学校でありたいと思います。

地味な仕事にも「大きな意味」がある委員会活動



いよいよ来週は6年生の冬季野外活動！

雪不足に心配していた冬季野外活動ですが、ゲレンデ状況もよく予定通りの出発となります。6年生が不在の間、集団登校や委員会活動は、5年生を中心に下級生がリードしていくこととなります。帰校後の翌日金曜日にも集団登校には6年生がいません。(火曜日から金曜日まで、すべて不在です)

卒業間近の6年生にとっては、友達同士との「心から楽しめる時間」になってほしいと強く願っています。一人一人の思いやりの気持ちや協力する態度等で一段と素敵な時間になるものと信じています。

